

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	しあわせ信州ご当地体操コンテスト		
事業主体 (連絡先)	しあわせ信州ご当地体操コンテスト実行委員会 長野市若里 2-5-7 健康運動支援研究所内 Tel・Fax026-225-9303		
事業区分	主となる区分	②保健、医療、福祉の充実に係る事業	
	関連する区分	⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	
事業タイプ	ソフト		
総事業費	422,677円	(うち支援金)	336,000円

事業内容

- PRをパンフレット作成しご当地体操の周知活動およびご当地体操コンテスト開催・健康イベントでの披露
- 第2回ほっとパークらしと健康の博覧会ステージ発表
日時：2017年4月23日(日)会場：長野市ビッグハット
 - 信州スポーツチャレンジDAY ブース発表
日時：2017年10月14日(土)会場：松本市信州スカイパーク
 - SBC 信州楽市楽座 ステージ発表
日時：2017年10月15日(日)会場：松本市信州スカイパーク
 - ACE×ヘルスケア産業フォーラム 講演会講師
日時：2017年11月2日(木) 会場：ホテル国際21
 - H29年度第11回しあわせ信州ご当地体操コンテスト
日程：2018年3月4日(日)会場：長野市東部文化ホール

事業効果

- ※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。
- デザイナーの力添えからご当地体操を振り返り確認できる良いパンフレットが出来上がった。
 - 協力者の発掘については25団体ほどに声をかけたが5団体と結果が出なかった。理解浸透してゆくには時間を要すると感じた。
 - 早い時期から告知活動が開始出来た為、参加者は多く募り、体操発表エントリーに関してはすぐに定員に達し、今回5つのチームのエントリーをお断りしたほどであった。メディアでも多く取り上げられ認知度は確実に上がった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ご当地体操自体の認知度は確実に上がり、メディアでも多く取り上げられるようになってきた。この波に乗り遅れないよう、今後も商業イベントなどへの参加に加え自治体の予防活動などにも積極的に取り入れ認知度を継続して高めてゆくと同時に、協力者のメリットにも繋げられる活動を模索してゆきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【目標・ねらい】

- ①体操絵コンテの入ったPRパンフレットの作成
- ②協力者の発掘
- ③ご当地体操の普及

※自己評価【 C 】

【理由】運営者サイドのPRを押し進め過ぎ、協力者のメリットを考えながらの営業活動が上手く出来なかった。今後時間を要する内容だと痛感した。